

そうれん橋



そうれん橋と地域では呼ばれており、日笠山の麓にある墓地へと続く橋である。白い装束の方は亡くなられた方の親族であり、黒い袴の方は村の方たちである。後ろの棺を運ぶ台は輿型龕と呼ばれ、人二人が歩くのがやつの橋の上を引いて渡っている。この橋の年代がわかる資料が2種類あり、田能村直入の絵画では木橋で描かれており、高砂市史曾根編では石橋の記述が掲載されている。どちらが正しいのかは現時点では不明である。



墓地

